

吸収合併に係る事前開示書面  
(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める書面)

2025 年 5 月 9 日

株式会社シグマクシス・ホールディングス

2025 年 5 月 9 日

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号  
株式会社シグマクシス・ホールディングス  
代表取締役 太田 寛

当社は、2025 年 5 月 8 日付けで株式会社シグマクシス・インベストメント（以下「シグマクシス・インベストメント」といいます。）との間で締結した吸収合併契約に基づき、2025 年 7 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、シグマクシス・インベストメントを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うこととしました。本合併について、会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める事項は下記のとおりです。

#### 記

1. 吸収合併契約の内容（会社法第 794 条第 1 項）  
別紙 1 のとおりです。
2. 会社法第 749 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に掲げる事項についての定めに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 1 号）  
シグマクシス・インベストメントが当社の完全子会社であることから、本合併に際して株式その他の金銭等の交付は行いません。
3. 会社法第 749 条第 1 項第 4 号及び第 5 号に掲げる事項についての定めに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 2 号）  
該当事項はありません。
4. 計算書類等に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 3 号・第 5 号）
  - (1) 吸収合併消滅会社
    - ① 最終事業年度に係る計算書類等の内容  
シグマクシス・インベストメントの最終事業年度に係る計算書類等は、別紙 2 のとおりです。
    - ② 最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象  
該当事項はありません。

(2) 吸収合併存続会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象  
該当事項はありません。

5. 吸収合併が効力を生じる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）

本合併の効力発生後の当会社の資産の額は、シグマクシス・インベストメントから承継する負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の当会社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、当会社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。

従って、本合併後における当会社の債務について履行の見込みがあると判断いたします。

以上

別紙 1

[吸収合併契約の内容]

## 吸収合併契約書

2025年5月8日

甲

住所 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号  
名称 株式会社シグマクシス・ホールディングス  
役職 代表取締役

氏名 **太田 寛**

乙

住所 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号  
名称 株式会社シグマクシス・インベストメント  
役職 代表取締役

氏名 **柴沼 俊一**

<以下余白>

株式会社シグマクシス・ホールディングス（以下「甲」という）と株式会社シグマクシス・インベストメント（以下「乙」という）とは以下のとおり合意したので、合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。本契約締結の証として、本書の電磁的記録を作成し、甲乙が合意の上電子署名を施し、各自その電磁的記録を保管する。

#### 第1条 （合併の方法）

甲及び乙は、本契約に従い、甲を吸収合併存続会社とし、乙を吸収合併消滅会社として合併を行う（以下「本合併」という。）。

#### 第2条 （合併をする会社の商号及び住所）

(1) 甲（吸収合併存続会社）

商号：株式会社シグマクシス・ホールディングス

住所：東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号

(2) 乙（吸収合併消滅会社）

商号：株式会社シグマクシス・インベストメント

住所：東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号

#### 第3条 （合併に際して交付する金銭等及び割当に関する事項）

甲は、本合併に際して、乙の株主に対して、甲の株式又はこれに代わる金銭等の対価を交付しない。

#### 第4条 （甲の資本金及び準備金の額）

本合併に際し、甲の資本金、資本準備金及び利益準備金は増加しない。

#### 第5条 （合併が効力を生ずる日）

本合併が効力を生ずる日（以下「効力発生日」という。）は、2025 年 7 月 1 日とする。ただし、合併手続進行上の必要性その他の事由により、甲及び乙は協議の上、これを変更することができる。

#### 第6条 （機関決定）

甲及び乙は、本契約締結日までに本契約を承認するために、甲においては経営会議決議、乙においては取締役会決議をそれぞれ経なければならない。

#### 第7条 （合併承認決議）

- (1) 甲は、会社法第 796 条第 2 項の規定により、本契約及び本合併について株主総会の決議による承認を受けることなく、本合併を行う。
- (2) 乙は、会社法第 784 条第 1 項の規定により、本契約及び本合併について株主総会の決議による承認を受けることなく、本合併を行う。

#### 第8条 （会社財産の承継）

甲は、効力発生日において、効力発生日の前日における乙の全ての資産及び負債並びに権利義務の一切

を承継する。

第9条 （会社財産の管理等）

甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日までの間、善良なる管理者としての注意をもって、それぞれの業務の執行並びに一切の財産の管理及び運営を行う。また、甲及び乙は、本契約に別段の定めがある場合を除き、その財産又は権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ協議し合意の上、これを行う。

第10条 （協議事項）

本契約に定める事項のほか、本契約に定めのない事項その他本合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙協議の上、これを決定する。

以上

別紙 2

[シグマクシス・インベストメントの最終事業年度に係る計算書類等]



# 第3期（2023事業年度）事業報告

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

株式会社シグマクシス・インベストメント

## 事業報告

(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

### I. 会社の現状に関する事項

#### 1. 事業の経過およびその成果

当社は、高度なデジタル技術の活用や、「まちづくり」「食・健康」など、リジェネラティブ&ウェルビーイング領域の投資案件を中心に手掛け、コンサルティング事業との連携により投資先企業の成長および企業価値向上を支援しています。

新規投資といたしまして、7月にはリーガルテックサービスを提供するGVA TECH株式会社(注)に約2億円、太陽光発電事業、GXソリューション事業等を行う株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(注)に7億円、12月には家具やインテリアのマーケットプレイスを展開する株式会社ソーシャルインテリア(注)に約4億円、1月には病院経営支援や高齢者向けサービス事業を展開する株式会社ユカリア(注)に約5億円を出資し、3月末時点の累計投資残高は評価差額を含め約37億円となりました。また、3月にはシュッピン株式会社と資本・業務提携契約を締結いたしました。以上の結果、当事業年度は、売上高344,079千円、第2四半期に保有する上場株式の減損処理を行った結果、営業損失184,381千円、当期純損失155,817千円となりました。

| 項目       | 2022事業年度    | 2023事業年度    |
|----------|-------------|-------------|
| 売上高      | 166,618千円   | 344,079千円   |
| 営業損失     | 289,898千円   | 184,381千円   |
| 経常損失     | 320,262千円   | 214,763千円   |
| 当期純損失    | 244,238千円   | 155,817千円   |
| 営業投資有価証券 | 2,176,261千円 | 3,738,607千円 |

#### 2. 対応すべき課題

当社は複数の産業を横断したリジェネラティブ&ウェルビーイング領域を中心に投資活動を推進しております。今後も当社グループコンサルティング事業との連携を高め、お客様の新事業創出、案件ソーシング力の更なる強化、社内外の経営資源を有効に活用し、投資先の成長加速の支援に取り組んでまいります。

#### 3. 親会社および子会社の状況

当社の親会社は、株式会社シグマックス・ホールディングスであり、同社は当社の株式を8,510株(出資比率100%)保有しております。

当社には、子会社はございません。

4. 主要な事業所（2024年3月31日現在）

本店：東京都港区虎ノ門4丁目1番28号

5. 従業員の状況（2024年3月31日現在）

従業員数：6名

II. 会社役員に関する事項

| 地位                         | 氏名    | 重要な兼職の状況                                                |
|----------------------------|-------|---------------------------------------------------------|
| 代表取締役会長                    | 工藤 英之 | 株式会社シグマクシス・ホールディングス執行役員<br>株式会社ボルテックス取締役<br>ユビ電株式会社取締役  |
| 代表取締役社長                    | 柴沼 俊一 | 株式会社シグマクシス・ホールディングス<br>代表取締役副社長<br>株式会社 SX キャピタル取締役     |
| 代表取締役<br>法務・コンプライ<br>アンス担当 | 柴田 憲一 | 株式会社 SXF 取締役<br>株式会社シグマクシス・ホールディングス執行役員                 |
| 取締役                        | 近藤 秀一 | SMBC 日興証券株式会社取締役<br>株式会社シグマクシス・ホールディングス取締役              |
| 取締役                        | 近藤 秀樹 | 株式会社 SX キャピタル代表取締役社長                                    |
| 監査役                        | 田端 信也 | 株式会社シグマクシス・ホールディングス代表取締役<br><b>CFO</b><br>株式会社シグマクシス取締役 |

## 第3期（2023年度） 計算書類

自 2023年 4月 1日  
至 2024年 3月31日

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株主資本等変動計算書

個 別 注 記 表

株式会社シグマクシス・インベストメント

# 貸 借 対 照 表

( 2 0 2 4 年 3 月 3 1 日現在 )

(単位：千円)

| 科 目       | 金 額       | 科 目      | 金 額       |
|-----------|-----------|----------|-----------|
| (資産の部)    |           | (負債の部)   |           |
| 流動資産      | 3,996,133 | 流動負債     | 76,640    |
| 現金及び預金    | 172,434   | 未払金      | 69,262    |
| 売掛金及び契約資産 | 22,902    | 未払法人税等   | 2,526     |
| 営業投資有価証券  | 3,738,607 | 預り金      | 4,378     |
| 前払費用      | 1,144     | 賞与引当金    | 464       |
| その他       | 61,045    | その他      | 8         |
|           |           | 固定負債     | 3,460,614 |
|           |           | 長期借入金    | 3,420,000 |
|           |           | 繰延税金負債   | 40,614    |
|           |           | 負債合計     | 3,537,254 |
|           |           | (純資産の部)  |           |
| 固定資産      | 30,530    | 株主資本     | 423,672   |
| 投資その他の資産  | 30,530    | 資本金      | 425,926   |
| 差入保証金     | 500       | 資本剰余金    | 425,926   |
| その他       | 30,030    | 利益剰余金    | △428,181  |
|           |           | 繰越利益剰余金  | △428,181  |
|           |           | 評価・換算差額等 | 65,736    |
|           |           | その他有価証券  | 65,736    |
|           |           | 評価差額金    |           |
|           |           | 純資産合計    | 489,408   |
| 資産合計      | 4,026,663 | 負債・純資産合計 | 4,026,663 |

# 損 益 計 算 書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月 31日

(単位：千円)

| 科 目          | 金 額     |         |
|--------------|---------|---------|
| 売上高          |         | 344,079 |
| 売上原価         |         | 110,557 |
| 売上総利益        |         | 233,521 |
| 販売費及び一般管理費   |         | 417,903 |
| 営業損失         |         | 184,381 |
| 営業外収益        |         |         |
| 受取利息         | 3       |         |
| 還付加算金        | 54      | 57      |
| 営業外費用        |         |         |
| 支払利息         | 28,198  |         |
| 控除対象外消費税等    | 2,240   | 30,439  |
| 経常損失         |         | 214,763 |
| 税引前当期純損失     |         | 214,763 |
| 法人税、住民税及び事業税 | △57,188 |         |
| 法人税等調整額      | △1,758  | △58,946 |
| 当期純損失        |         | 155,817 |

## 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

(単位:千円)

|                             | 株主資本     |           |                 |                  |                 |                | 評価・換算差額等             |                    | 純資産<br>合計 |
|-----------------------------|----------|-----------|-----------------|------------------|-----------------|----------------|----------------------|--------------------|-----------|
|                             | 資本金      | 資本剰余金     |                 | 利益剰余金            |                 | 株主<br>資本<br>合計 | その他<br>有価証券評<br>価差額金 | 評価・換<br>算差額等<br>合計 |           |
|                             |          | 資本<br>準備金 | 資本<br>剰余金<br>合計 | その他<br>利益<br>剰余金 | 利益<br>剰余金<br>合計 |                |                      |                    |           |
|                             |          |           |                 | 繰越利益<br>剰余金      |                 |                |                      |                    |           |
| 当期首残高                       | 425, 926 | 425, 926  | 425, 926        | △272, 363        | △272, 363       | 579, 489       | 296, 556             | 296, 556           | 876, 045  |
| 当期の変動額                      |          |           |                 |                  |                 |                |                      |                    |           |
| 当期純利益                       |          |           |                 | △155, 817        | △155, 817       | △155, 817      |                      |                    | △155, 817 |
| 株主資本以外<br>の項目の当期<br>変動額（純額） |          |           |                 |                  |                 |                | △230, 819            | △230, 819          | △230, 819 |
| 当期の変動額合計                    | －        | －         | －               | △155, 817        | △155, 817       | △155, 817      | △230, 819            | △230, 819          | △386, 636 |
| 当期末残高                       | 425, 926 | 425, 926  | 425, 926        | △428, 181        | △428, 181       | 423, 672       | 65, 736              | 65, 736            | 489, 408  |

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 有価証券の評価基準及び評価方法

##### ・その他の有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

主として移動平均法による原価法

投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）

組合契約に規定されている決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ・賞与引当金

従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

#### (3) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

主として顧客と合意したコンサルティングサービスが履行義務であります。当該履行義務を充足する通常の時点は、主としてサービス期間に応じ、一定期間で履行義務を充足すると判断しており、一連のコンサルティングサービスの履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識しております。

##### 営業投資有価証券売上高及び売上原価

営業投資有価証券の売却損益及び受取配当金を売上高に計上しております。

売上原価には、営業投資有価証券の評価損及び投資事業組合等の純損失に当社の持分割合を乗じた金額等を計上しております。



(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

・法人税及び地方法人税の会計処理並びにこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、法人税及び地方法人税の会計処理及び開示並びにこれらに関する税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。

2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権債務

|        |              |
|--------|--------------|
| 短期金銭債権 | 4,521 千円     |
| 短期金銭債務 | 52,983 千円    |
| 長期金銭債務 | 3,420,000 千円 |

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

|      |            |
|------|------------|
| 営業費用 | 174,252 千円 |
|------|------------|

営業取引以外による取引高

|       |           |
|-------|-----------|
| 営業外費用 | 28,198 千円 |
|-------|-----------|

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済み株式の数 8,510 株

5. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

| 種類  | 会社等の名称                      | 議決権等の所有(被所有)割合(%) | 関連当事者との関係      | 取引の内容              | 取引金額<br>(単位:千円)     | 科目           | 期末残高                |
|-----|-----------------------------|-------------------|----------------|--------------------|---------------------|--------------|---------------------|
| 親会社 | 株式会社<br>シグマックス・<br>ホールディングス | 被所有<br>直接 100.0   | 役務の提供<br>役員の兼務 | バックオフィス<br>業務等(注1) | 174,252             | 未払金          | 4,708               |
|     |                             |                   | 資金の援助<br>(注2)  | 資金の借入<br>利息の支払     | 1,900,000<br>28,198 | 長期借入金<br>未払金 | 3,420,000<br>45,131 |

1) 記載金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2) 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、バックオフィス業務等の内容を勘案して、交渉の上決定しております。

(注2) 資金の借入については、市場金利を勘案して決定しております。

6. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

1. 重要な会計方針 (3) 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

7. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 57,509 円 86 銭

(2) 1株当たり当期純損失(△) △18,309 円 94 銭

8. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

第3期（2023年度）

計算書類 附属明細書

自 2023年 4月 1日  
至 2024年 3月31日

株式会社シグマクシス・インベストメント

1. 引当金の明細

| 科目    | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 |
|-------|------|-------|-------|------|
|       | 千円   | 千円    | 千円    | 千円   |
| 賞与引当金 | -    | 464   | -     | 464  |

2. 販売費及び一般管理費の明細

| 科 目   | 金 額     |
|-------|---------|
|       | 千円      |
| 役員報酬  | 88,674  |
| 給与手当等 | 163,848 |
| 法定福利費 | 12,362  |
| 福利厚生費 | 3,066   |
| 旅費交通費 | 2,497   |
| 交際費   | 10,388  |
| 業務委託費 | 124,134 |
| 租税公課  | 5,166   |
| 教育費   | 638     |
| 支払報酬  | 5,637   |
| 雑費    | 1,488   |
| 計     | 417,903 |

# 第3期（2023年度） 事業報告

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

附 属 明 細 書

株式会社シグマクシス・インベストメント

兼職の状況の明細（2024 年 3 月 31 日現在）

事業報告のⅡ.会社役員に関する事項に記載のとおりであります。

## 監査報告書

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの第3期（2023）事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法およびその内容

私は、取締役、使用人等および親会社の監査役等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努め、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社等において、業務および財産の状況を調査いたしました。さらに会計帳簿またはこれに関する資料も調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告および計算書類等について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### （1）事業報告の監査結果

- ① 事業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### （2）計算書類等の監査結果

計算書類、およびその附属明細書は、会社の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2024年5月14日

株式会社シグマクシス・インベストメント

監査役 田端 信也

